

鹿児島県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成20年度、農薬以外）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	鹿児島市	383,979	マンガン及びその化合物 325,000	亜鉛の水溶性化合物 44,633	ほう素及びその化合物 10,192
2	伊佐市	242,641	マンガン及びその化合物 113,158	ほう素及びその化合物 112,122	銅水溶性塩(錯塩を除く) 8,440
3	いちき串木野市	143,306	銀及びその水溶性化合物 96,774	マンガン及びその化合物 20,895	銅水溶性塩(錯塩を除く) 19,640
4	薩摩川内市	115,933	コバルト及びその化合物 31,395	マンガン及びその化合物 24,789	銅水溶性塩(錯塩を除く) 17,720
5	奄美市	56,597	マンガン及びその化合物 29,158	カドミウム及びその化合物 17,647	銅水溶性塩(錯塩を除く) 4,400
6	霧島市	49,188	銅水溶性塩(錯塩を除く) 21,480	ニッケル化合物 7,000	マンガン及びその化合物 6,500
7	指宿市	45,165	マンガン及びその化合物 17,632	銅水溶性塩(錯塩を除く) 13,200	ほう素及びその化合物 6,970